



10月23日(金)にふるさと音楽会が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、体育館の中には、子どもたちの歌声や演奏が響き、聞き手の心に歌い手の思いがピンピン伝わってきました。

今年度は、コロナ禍にあって音楽の授業もいろいろ制限のある中での開催でした。短い時間の練習は、一層子どもたちの集中力を高め、気持ちのこもった演奏になりました。

子どもたちもたくさんの方の前で発表することは今年度初めてでした。気持ちのこもった最高の音楽になりました。

今回はコロナ対応のため入場制限をさせていただき、たくさんの方に聞いていただくことができずに申し訳ありませんでした。後日、グーライトで放送されます。お楽しみください。

最後に子どもたちが**音楽あふれる高南小**であり続けることを約束しました。

全校 ホ・ディ・パー・カッション
クラッピングファンタジー
第7番 楽しいマーチ



今年始めて挑戦したボディパーカッションとても楽しかったです。

ポ-ル 二部合唱 好奇心のとびら
二部合唱 いのちの歌



美しく澄んだ歌声が体育館に響きました。「好奇心のとびら」は明るく元気いっぱい、「いのちの歌」は、歌詞に思いを込めてしっかりと…。雰囲気の違い2曲をしっかりと歌い分けて演奏してくれました。

3年 リコーダー奏 スwing ガボット
部分二部合唱 赤いやねの家



今年から始めたリコーダーですが、みんなの音がよくそろっていてリズム感あふれる演奏でした。「スウィング」は振り付けも工夫されていました。合唱は、やさしい歌声がこの曲にぴったりで、聴いている人をあたたかい気持ちにさせてくれる合唱でした。3年生になって、ぐっとお兄さんお姉さんの歌声になりました。

2年 オペレッタ 青い空に絵をかこう



音楽の授業で勉強したいろいろな歌や合奏を組み合わせて、すてきな物語ができあがりました。

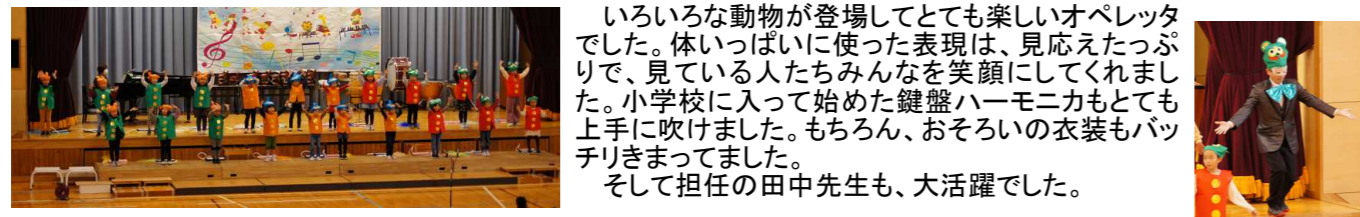
歌は、元気に歌うところとやさしく歌うところの変化がしっかりついていて、歌詞の情景が浮かんできました。また、一人ひとりが堂々とセリフを言ったり歌ったり踊ったりして、聴いている私たちも一緒に冒険しているような気分になったオペレッタでした。

4年 二部合唱 青い竜
合奏 茶色のこびん



とてもカッコいい合唱曲でした。指揮者の山守先生をしっかり見て、一人ひとりが一生懸命歌う姿が素晴らしかったです。合奏はむずかしい編曲でしたが、ジャズのリズムにのってかろやかに演奏してくれました。どのパートも練習の成果がしっかり出ている演奏でした。

1年 オペレッタ どうぶつたちの はるなつあきふゆ



いろいろな動物が登場してとても楽しいオペレッタでした。体いっぱいを使った表現は、見えたつぷりで見ている人たちみんなを笑顔にしてくれました。小学校に入って始めた鍵盤ハーモニカもとても上手に吹けました。もちろん、おそろいの衣装もバッチリきまっています。

そして担任の田中先生も、大活躍でした。

5年 二部合唱 エスペランサ ~希望~
合奏 「パールギユント」より山の魔王の宮殿にて



美しいハーモニーが体育館に広がりました。のびのびとした歌声で、この合唱曲のメッセージをしっかり伝えてくれました。合奏は、本当のオーケストラの演奏を聴いているような迫力がありました。すぐそこに魔王が迫ってくるような緊張感と臨場感がしっかり表現された演奏でした。

6年 合奏 情熱大陸
三部合唱 ほらね、



合奏は、リズム感あふれる楽しい演奏に全校がひきこまれました。途中、一緒に手拍子で盛り上がる場面もありました。合唱は、みんなの心が一つになったとてもまとまりのある演奏でした。3部合唱のハーモニーがとても美しかったです。合奏も合唱もさすが6年生と思わせる素晴らしい発表で、今年の音楽会をしっかりと締めくくってくれました。